

事業計画書

法人名	特定非営利活動法人みんなの学び舎 るびなす		
事業名	不登校児童生徒のための自立支援事業		
事業期間	令和7年6月20日	～	令和8年2月28日
事業区分	<input type="radio"/> SDGs推進活動		<input type="radio"/> 自立促進活動

1. 申請する法人について

NPO法人の設立登記日	2024 年 11 月 18 日		
NPO法人設立前の団体の設立日	年	月	日 ※NPO法人設立前に任意団体等で活動実績がある場合は記載する
事業内容が分かるHPやSNS等	(HP) http://lupinus2024.jp/ (SNS) https://www.facebook.com/profile.php?id=61572540382312		
補助金等の交付実績	1	(補助金等名称) 公益財団法人さわやか福祉財団 地域助け合い基金	(交付日・交付額) 2025 年 2 月 / 150,000 円
・ 2022年4月から2025年3月までに 交付された補助金等を記載してください。 ・ 7件以上ある場合は、直近のものから 6件を記載してください。	2	(補助金等名称)	(交付日・交付額) 年 月 / 円
	3	(補助金等名称)	(交付日・交付額) 年 月 / 円
	4	(補助金等名称)	(交付日・交付額) 年 月 / 円
	5	(補助金等名称)	(交付日・交付額) 年 月 / 円
	6	(補助金等名称)	(交付日・交付額) 年 月 / 円
活動歴・これまでの活動実績 <70文字×3行程度>	スタッフの9割は定年退職を迎えた小中高等学校の元教員や相談員であり、在職時には児童生徒への教育相談、また不登校児童生徒への対応を行ってきた。退職後は、秩父市の教育支援センター(適応指導室)で教育相談員として不登校児童生徒への支援活動に携わってきた。これまでの経験を生かして、現在は不登校児童生徒の社会的な自立を目指すNPO法人みんなの学び舎るびなすを設立し、6月上旬の開所に向けての諸準備に取り組んでいる。		
申請する事業の位置づけ(1) ・「その他」を選択した場合、 その内容を記載してください。	継続事業 (現在取り組んでいる事業、またはこれまでに取り組んできた事業と同じ内容の事業を申請する) <input type="radio"/> 新規事業 (これまでに取り組んでいない新たな事業を申請する) その他 (その他の内容)		
申請する事業の位置づけ(2) ・ 令和5年度または6年度に本助成事業に採択 されている場合は、過年度の採択事業から 発展させた内容や違いを記載してください。			
申請する事業に従事する 法人社員と役割	1	(社員) 今井 進	(役割) 総括責任者
	2	(社員) 田代 明、関根 仁	(役割) 総括責任者の補佐
	3	(社員) 島崎 孝典	(役割) 広報・渉外担当
	4	(社員) 中山 忍	(役割) 会計担当
	5	(社員) 山本 司子	(役割) 監事

2. 申請する事業の詳細

事業 1	(事業の名称)		(事業の内容)			(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	不登校児童生徒の学習支援		来所する児童生徒の学習の支援			6月 ~ 2月	秩父市	みんなの学び舎 るびなす
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)		
160回	来所する児童生徒	800人	30人	者				

事業 2	(事業の名称)		(事業の内容)			(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	不登校児童生徒の体験活動支援		参加希望児童生徒を対象とした体験活動			~		
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)		
16回	参加希望児童生徒	80人	30人	者				

事業 3	(事業の名称)		(事業の内容)			(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	児童生徒と高齢者の交流		来所する児童生徒と周辺在住の高齢者の交流活動			~		
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)		
5回	来所児童生徒と周辺在住高齢者	45人	30人	者				

事業 4	(事業の名称)		(事業の内容)			(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	生涯学習支援		参加希望児童生徒・保護者等を対象とした体験講座・講演会			~		
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)		
5回	来所希望児童生徒と保護者等	100人	30人	者				

事業 5	(事業の名称)		(事業の内容)			(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
						~		
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)		
回		人	人	者				

3. 申請する事業の目的と内容

<80文字×5行程度> 事業の概要、解決を図る地域課題や社会課題、目的を達成するための実施体制・連携体制はどのようなものか

少子・高齢化、人間関係の希薄化等が進む変化の激しい現代社会において、児童生徒のいじめ、不登校や引きこもりの増加が重大な喫緊課題となっている。また一方で、核家族化や都市への人口流出等により過疎化も進む中、高齢者の孤立化等も大きな社会課題となっている。本事業は、秩父地区の小中学校に在籍する不登校児童生徒や地域在住の高齢者が学習や体験活動、交流を通して自己有用感や自信を高め、生きがいを感じながら社会とつながり自立するための支援を行うことで、教育及び福祉の向上に寄与することを目的とする。この目的を達成するために、元教員やPTA関係者、会社代表等で構成した組織により、事業の運営や実際の支援活動を分担・協力して行う。また、事業の実施にあたっては、秩父地区の小中学校や教育委員会、関係諸団体との連携を行う。

4. 申請する事業の効果

<80文字×5行程度> 申請する事業の効果

秩父地区の小中学校に在籍する不登校児童生徒は、学校に登校しないために本来受けられる学習指導や体験活動等を経験する機会や人間関係を構築する場、自らを成長させる居場所を失っている。そんな不登校児童生徒が、本事業を実施する施設である「みんなの学び舎 るびなす」に来所することで、経験豊富な元教員等による丁寧でわかりやすい学習支援や自然環境を活かした様々な体験活動等の支援を受けることができる。来所する不登校児童生徒本人はもとより、その保護者への相談活動も進め、一人一人の個性や思いを尊重しながらその子に寄り添ったきめ細かい支援を行うことで、児童生徒が自己有用感や自信を高め、自立する力を高めることに結びつくとともに、保護者の子育て支援にもつながる。また、児童生徒相互やスタッフ、地域在住の高齢者との有意義な交流を経験することにより、自分の居場所を見つけ、心の安定と成長を図ることができる。来所する高齢者にとっても、子どもたちやスタッフ、高齢者同士の触れ合いにより、生活にメリハリと活力を持たせることができる。

<80文字×5行程度> 申請する事業の効果を得るために、申請者の特徴や強みをどのように生かすか

申請者である「みんなの学び舎 るびなす」の約30名のスタッフのうち、多くが元教員なので、学校現場におけるいじめ、不登校、引きこもり等の状況を把握している。また、長年の教職経験を積んできているスタッフが、小中学校種別、また教科担当も概ね網羅しているので、来所する児童生徒一人一人の発達段階や個性に基づき、子どもの思いを尊重し寄り添った丁寧な指導・支援を進めることができる。教員経験者以外にも、PTA役員、子育て経験者のスタッフもあり、学校や家庭を含めた子育てに関わる経験を活かした支援・対応ができる。スタッフの中には、カウンセラーや教育相談員経験者も複数おり、子どもや保護者への相談活動も進められる。また、本事業を行う施設「みんなの学び舎 るびなす」は、代表理事の自宅をリノベーションした新しい建物で、市内の郊外の田園地帯に立地しており、落ち着いた環境で学習ができる。さらに、施設の周辺には、代表理事が所有する田畑、果樹園、木作業等ができる工房もあり、体験活動等に有効に活用できる。近くには山や川があり、そこを活用した多様な活動も実施可能である。

<各項目100字程度> SDGsの17の目標に対する事業の効果(最大3個まで記入可)

1	目標名	3 すべての人に健康と福祉を	←17の選択肢から選択する
	効果	秩父地区の不登校児童生徒が、学習や体験活動等ができる居場所を持つことで、自己有用感や自信を高め、生きがいを感じながら社会とのつながり、自立するためのきっかけを提供することができる。併せて、保護者の子育て支援を図り、孤立する高齢者の生活向上にも寄与することができる。	
2	目標名	4 質の高い教育をみんなに	←17の選択肢から選択する
	効果	学習時間や学習習慣、様々な体験をする機会を失いがちな不登校児童生徒が、当施設に來所し、スタッフの支援のもと自分に合った学習を進めたり、様々な自然体験、交流体験をしたりすることで、学力や社会性等を高め自分らしい未来を描けるようになる。	
3	目標名	---選択肢から当てはまるものを選ぶ---	←17の選択肢から選択する
	効果		

5. 事業の継続・発展

<80文字×5行程度> 事業を継続的に行うための課題、事業の継続性を高める方法、事業を発展させるための取組はどのようなものか

事業を継続的に行うための課題は、第一に施設・設備、必要備品等の充実と運営資金の安定的な調達を図ること、第二に経験豊富なスタッフの多くが高齢であるため事業の継続性に不安があること、第三にスタッフの効果的な役割分担と協力をしながら活動を進めることや関係諸団体等との連携を適切に図ることである。課題を解決するための取組の一つめは、本事業についてのPR活動や交渉、寄付金・助成金を効果的に活用するとともに、将来的には自立した運営を目指す。二つめは、有能で若いスタッフを確保し、ベテランと若手の良さを融合しながら事業を長期にわたって引き継いでいくことである。三つめは、本事業の活動状況等をホームページやSNSを通じて情報発信するとともに、実績を積みつつ、事業の見直し・改善を図り、関係諸団体等と活動内容を互いに補完しながら事業の継続・発展に取り組む。

6. 事業の自立 ※自立促進活動に応募する場合のみ

<80文字×5行程度> 事業の自立性・継続性を高めるために、(1)寄附金や事業収入を拡大させる取組、(2)他団体の連携、(3)助成金の活用方法はどのようなものか

収支予算書

法人名 特定非営利活動法人みんなの学び舎 るびなす
事業名 不登校児童生徒のための自立支援事業

1. 収入の部 871,000

項目		予算額(円)		積算内訳								
a.助成金交付申請額		500,000		※千円未満切り捨て/採択区分により補助率と交付額が変わる可能性があります								
b.自己資金		146,000		※自動計算								
c.事業実施による収入等		225,000		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(収入の内容)	来所者の施設利用料	(該当する事業)	共通経費	225,000	5,000	円	×	5	人	×	9	ヶ月
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
d.その他		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		

2. 支出の部 871,000

項目		予算額(円)		積算内訳								
a.会場費		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
b.通信運搬費		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
c.旅費交通費		180,000		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(支出の内容)	法人スタッフ交通費	(該当する事業)	共通経費	180,000	300	円	×	30	人	×	20	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		

d.消耗品費				340,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	教科書代	(該当する事業)	活動1	44,000	44,000	円	×	1	式	×		
(支出の内容)	コピー等の用紙代、インク代	(該当する事業)	共通経費	108,000	6,000	円	×	2	セット	×	9	回
(支出の内容)	活動に関わる消耗品費	(該当する事業)	共通経費	80,000	80,000	円	×	1	式	×		
(支出の内容)	教材費	(該当する事業)	活動1	60,000	2,000	円	×	5	教科	×	6	セット
(支出の内容)	教材費	(該当する事業)	活動1	48,000	2,000	円	×	2	教科	×	12	セット
e.備品費				130,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	ブルーヒーター	(該当する事業)	共通経費	70,000	70,000	円	×	1	台	×		
(支出の内容)	プロジェクター	(該当する事業)	共通経費	60,000	60,000	円	×	1	台	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
f.委託費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
g.謝金				25,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	講師謝金	(該当する事業)	活動4	25,000	5,000	円	×	1	人	×	5	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
h.人件費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
i.その他				196,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	傷害保険料(児童生徒)	(該当する事業)		14,500	1,450	円	×	10	人	×		
(支出の内容)	傷害保険料(スタッフ)	(該当する事業)		45,000	1,500	円	×	30	人	×		
(支出の内容)	コピー機リース料	(該当する事業)		135,000	15,000	円	×	1	台	×	9	ヶ月
(支出の内容)	講師謝金振込手数料	(該当する事業)		1,500	300	円	×	1	人	×	5	回